



紙ごみ

収集した後、資源として売却し、製紙工場で再生紙に生まれ変わります。

収集日 毎月2回 第 ・ 曜日

出し方 新聞、雑誌・雑がみ、段ボールの3種類に分け、それぞれひもで十字にくくって集積所へ出してください。

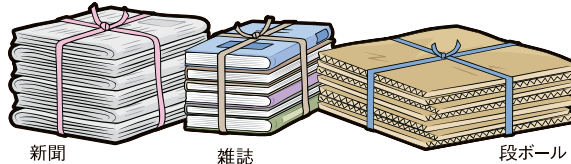
家庭から出されている「燃やせるごみ」のうち、約15%が資源化できる紙類です。約1万トンの資源化できる紙類が焼却処分されていることとなります。紙類の資源化を徹底し、燃やせるごみを減量するため、月2回「紙ごみ」の収集を行っています。

※地域で集団資源回収がある場合は、そちらに出してください。 (P.22参照)

出し方の 注意点



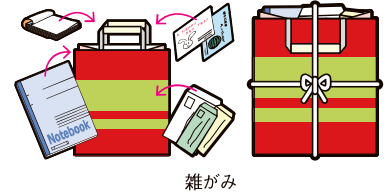
- 雑誌、雑がみは一緒にくくってください。くりにくいものがあれば、紙袋に入れたうえ、ひもでくくって出してください。
- 大津市の指定ごみ袋やその他のビニール袋は使用しないでください。
- 少量でもひもでくくってください。
- 雨や雪の日でも収集します。濡れていても構いませんので、ひもでくくってそのまま出してください。



新聞

雑誌

段ボール



雑がみ

出せるもの

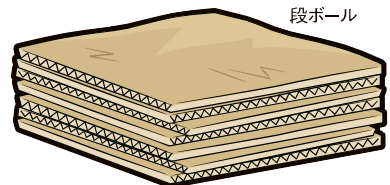
●新聞(折込チラシ含む)



新聞

折込チラシ

●段ボール



段ボール

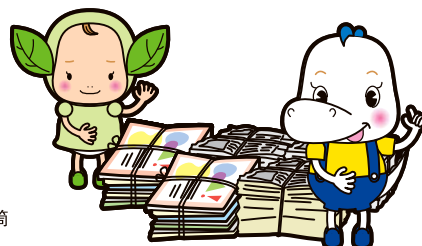
●雑誌・雑がみ



雑誌

コピー用紙

封筒



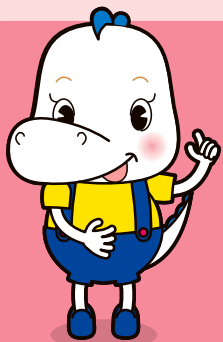
雑がみとは？ ～こんな紙も資源化されます！～

新聞や雑誌、段ボール以外の資源化できる紙を「雑がみ」といいます。燃やせるごみに出されているケースが目立ちますので、分別を徹底し、資源化しましょう。

例 お菓子の箱、ティッシュの箱、ノート、メモ、包装紙、紙袋、はがき、手紙、封筒など



紙ごみ



禁忌品（出せないもの）

汚れた紙や下記のような紙は、リサイクルできませんので「燃やせるごみ」に出してください。

米袋



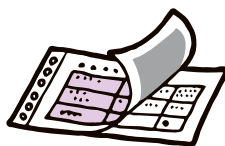
粘着物の付いた封筒



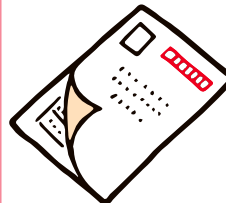
防水加工紙



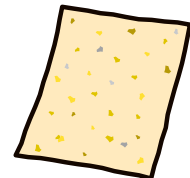
カーボン紙



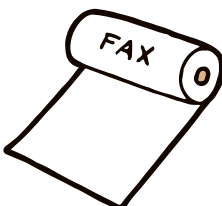
圧着はがき



金箔入り



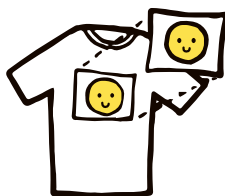
感熱紙



印画紙の写真



捺染紙



臭いの付いた紙



シュレッダーごみ

